

モニタリングチェックシート（令和7年度）

<評価>

施設名	大泉障害者地域生活支援センター
指定管理者名	社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会
評価者	障害者施策推進課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 「指定管理における情報の保護および管理に関する特記事項」等を踏まえ、情報セキュリティ規程や運用マニュアル等を整備するなど、必要な対策を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 環境法令の遵守および環境負荷の低減に取り組んでいるか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報保護規程および情報公開規程を独自に設けているほか、研修を実施するなど、適正に運用している。 労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。 節電や資料の電子化によるペーパーレス化に取り組むなど、環境負荷の低減に努めている。 会計規程に従い、適正な会計処理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 大泉障害者地域生活支援センター運営委員会の評価は良好か 感染症拡大防止のための取組を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等による意見・要望に細やかに対応し、サービス水準の維持向上に取り組んでいる。 高次脳機能障害等の専門知識の習得に必要な研修を受講しているほか、研修のファシリテーターを担うなど、職員のスキルアップに努めている。 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を実施するほか、法人他部署と合同で虐待防止委員会を開催し、虐待防止に取り組んでいる。 オープンスペースの利用者は前年度比94.4%で、利用状況は良好である。 利用者アンケートによる満足度は、78.7%で良好である。 運営委員会の施設運営全体に対する評価は良好である。 感染症対策について所内研修を実施するほか、消毒や換気などを徹底し、感染症拡大防止に取り組んでいる。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 災害発生時BCPに基づいた訓練を実施するほか、全職員に一斉連絡できるアプリを活用した連絡体制を整備し、定期的に活用している。 施設賠償責任保険に加入しており、損害保険の加入状況は適切である。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉士や精神保健福祉士等の専門職を配置しつつ、利用実態に応じて柔軟に職員を配置するなど、効率的な人員配置がなされている。 再委託の範囲は適正である。 事業計画書に基づき、事業が実施されている。 収支計画の提案どおり、概ね目標が達成された。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> 基幹相談支援センターとして、区が求める相談支援の質の向上や困難事例の対応に取り組んでいる。 難病ピア相談室や難病ピアサロンを実施し、難病当事者等の支援の充実に取り組んでいる。 区内小学校からの実習を受け入れるほか、区内図書館と共催した障害理解促進講座や高次脳機能障害理解に関する展示の実施により、障害理解に取り組んでいる。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区民雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 専門人材の確保が難しい中、区民雇用率は46.2%であり、区民雇用に努めている。 再委託や物品調達については、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 成人期の学びや余暇の場として活用されるよう、区内特別支援学校で、センターの居場所事業等を周知するなど、施設の利用促進に取り組んでいる。
総合評価 良	(講評) ・項目全般について、区が求める基準を満たしている。難病ピア相談室や難病ピアサロン実施による利用者サービスの向上に取り組んでおり、利用者アンケートの評価は良好である。	